

## 2021 年度

1. 科目名 (単位数)	心理学的支援法 (基礎) (2 単位)	3. 科目番号	SPMP2350
2. 授業担当教員	新井 雅人		PSMP2150
4. 授業形態	講義、討議、発表、演習	5. 開講学期	春期
6. 履修条件・他科目との関係			
7. 講義概要	<p>カウンセリングの土台となる人間の心のメカニズムについて理解し、面接中に生起する様々な現象とカウンセリングのプロセスについて基礎的な内容を学ぶ。また、カウンセラーの基本的態度や面接技法、心理に関する支援を要する者の関係者に対する支援について、討議や演習を通して実践的に理解する。プライバシーへの配慮などの倫理的側面、精神保健や予防など心の健康教育についても理解する。</p>		
8. 学習目標	<p>1. カウンセリングの基本的な概念やプロセスを理解し、説明できる。 2. カウンセリングの面接技法、関係者への支援等について初歩的な演習を行う。 3. カウンセリングにおける倫理的側面、心の健康教育について理解する。</p>		
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	<p>教科書に沿い、理解度を確かめるためのレポートを2回課す予定である。 設題1:教科書掲載の架空のクライアントは、面接の中でどのような体験をしたのでしょうか。いくつかの節目があったと思います。あなたの言葉でまとめてください。 設題2:教科書掲載の架空のクライアントは、来談時と終結時をとりあげてくらべると、何が変わったのでしょうか。あなたの言葉でまとめてください。</p>		
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】丸田俊彦『サイコセラピー練習帳 グレーテルの宝探し』岩崎学術出版社。 【参考書】東京福祉大学編『新・社会福祉要説』ミネルヴァ書房。 河合隼雄『カウンセリングの実際問題』誠信書房。 門前進『イメージ自己体験法 心を味わい豊かにするために』誠信書房。</p>		
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準 1. 授業に熱心に取り組み、積極的に発言・発表・ノート作りをしたか。 2. レポートは、要点を分かりやすくまとめる力がついたか。 ○評定の方法 授業への参加度(学習態度、発表、ノート等)50% レポート課題 50%</p>		
12. 受講生へのメッセージ	<p>1. 講義中は良く聞き良く考え、そして復習すること。 2. ディスカッションやグループワーク等を通して心理学的な感覚(センス)を磨き、心理学的視点を体験的に身につけていくことを目指すので、学生は自主的・主体的かつ協力的に学習を進めること。 3. 授業開始時間を守ることを。宿題(アサイメント)は指示された期限までに必ず行うこと。レポートの提出日を厳守すること。 4. 授業は正当な理由がない限り、欠席、遅刻、早退をしないこと。欠席、遅刻、早退をした場合は、その理由を必ず教員に書面をもって報告すること。 5. 携帯電話の授業中の作動は厳禁。他の受講生の学習に迷惑をかける行為(私語、居眠り、グループ活動に協力しない等)を慎むこと。</p>		
13. オフィスアワー	別途通知します。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	オリエンテーション カウンセリングとは	事前学習	教科書 pp. 1~16 を読んでおく
		事後学習	「カウンセリングとは」についての配付資料の理解を深める
第2回	カウンセラーの基本的態度 共感について	事前学習	教科書 pp. 17~34 を読んでおく
		事後学習	共感についての配付資料の理解を深める
第3回	面接室の設定、枠 カウンセリングの流れ	事前学習	前回配布の配布資料を読んでおく
		事後学習	カウンセリングの流れについての配付資料の理解を深める
第4回	インテーク (初回面接)	事前学習	教科書 pp. 35~49 を読んでおく
		事後学習	インテークについての配付資料の理解を深める
第5回	カウンセリング・心理療法のオリエンテーション(流派) 諸派のこころのとらえ方、治癒像の違い	事前学習	前回配布の配布資料を読んでおく
		事後学習	カウンセリングのオリエンテーションについての配付資料の理解を深める
第6回	面接継続へのモチベーション(治療動機と治療契約)見立てと方針	事前学習	教科書 pp. 50~61 を読んでおく
		事後学習	見立てについての配付資料の理解を深める
第7回	無意識の心理	事前学習	前回配布の配布資料を読んでおく
		事後学習	無意識についての配付資料の理解を深める
第8回	クライアントの理解	事前学習	前回配布の配布資料を読んでおく
		事後学習	クライアントの理解についての配付資料の理解を深める
第9回	自我の強さと治療同盟 環境調整、自我を支えるかわり	事前学習	教科書 pp. 62~71 を読んでおく
		事後学習	自我の強さと治療同盟についての配付資料の理解を深める

## 2021年度

第10回	カウンセラーとクライアントの関係Ⅰ（転移） 転移性治癒	事前学習	教科書 pp. 72～80 を読んでおく
		事後学習	転移性治癒についての配付資料の理解を深める
第11回	カウンセラーとクライアントの関係Ⅱ（逆転移） スーパーヴィジョンとケース検討会	事前学習	教科書 pp. 81～103 を読んでおく
		事後学習	スーパーヴィジョンとケース検討会についての配付資料の理解を深める
第12回	抵抗と防衛、操作 カウンセリングの終結	事前学習	教科書 pp. 104～117 を読んでおく
		事後学習	終結についての配付資料の理解を深める
第13回	子どもとのカウンセリング プレイセラピー、並行面接	事前学習	教科書 pp. 118～127 を読んでおく
		事後学習	子どもとのカウンセリングについての配付資料の理解を深める
第14回	青年期のカウンセリング カウンセリングにおける沈黙と自己開示、心理教育	事前学習	教科書 pp. 128～135 を読んでおく
		事後学習	青年期のカウンセリングについての配付資料の理解を深める
第15回	病態水準によるカウンセリングの注意 まとめ	事前学習	教科書 pp. 136～144 を読んでおく
		事後学習	病態水準についての配付資料の理解を深める
15. 実務経験を有する 教員特記事項	クリニック(精神科・神経科)のカウンセラーとしての勤務経験を活かし、「7」に示す講義概要に則した講義を行う。		